

層雲峡 ビジターセンター



<オオワシ ~ 2月>

<オジロワシ幼鳥 推定約4年目 ~ 2月>

オオワシは全長約1mで、翼を拡げた長さは約250cm。オジロワシは全長約80cmで、翼を拡げた長さは約200cm。どちらも、主に、海岸や河川、湖沼に生息しています。食性は動物食で、主に魚類を食べますが鳥類や哺乳類、エゾシカの死骸なども食べます。開発による生息地の破壊や獲物の減少などにより生息数は減少しています。両鳥とも、1970年に国の天然記念物、1993年に国内希少野生動物種に指定されています。鳴き声は、オオワシは「グワッ」オジロワシは「カッカックワッ」。また、オジロワシは成長羽になるまで、6年をかけて少しずつ精悍さを増していきます。環境省のレッドリストによると、オオワシは絶滅危惧Ⅱ類：絶滅の危険増大。オジロワシは絶滅危惧ⅠB類：近い将来絶滅の危険性が高い種とされています。



獲物を捕食中、何らかの危険を感じ飛び立った様子。雪面に、羽の跡が鮮明に残っています。



この日は、雪面に「エゾシカ」の死骸があり、辺りにはおびただしい数の「エゾシカの毛」が散乱していました。



樹上から、「エゾシカ」の死骸めがけ何度も突進!



【1月の天候】とにかく寒い1月でした・・・。  
 センター前の温度計で-20℃を超えた日数が13回(昨年は5回)、最低気温は-26℃(最高気温は-15℃)を記録しました。反面、降雪量は昨年比約25cm少ない75cmとなりました。1/31現在の積雪深は、12月の降雪量の影響で昨年より約10cm多い72cm。「ブロッキング高気圧」の影響で、旭川地方を中心に10年に一度の寒さとのこと・・・。  
 (1/29 北海道新聞朝刊)



【野鳥が来ない・・・】～2月  
 12月の降雪量の影響か?1月の天候の影響か?いつも顔を見せてくれる野鳥が姿を現しません・・・。代表的なものではやはり「キレンジャク」。元々キレンジャクは、渡来数が年により著しく変動し、全く見られない年もありますが・・・。  
 春先には顔を見せて欲しいものです。



昨年のキレンジャク～多いときで300羽前後の飛来も・・・



窓にできた「霜結晶」

【2月の天候】2月も寒い月でした・・・。  
 12月が大雪、1月は極寒、2月はドカ雪と極寒、まさに「北海道らしい」?を通り越した厳しい冬となりました。特に、2/18はセンター前の温度計で早朝8時「-28℃」を記録しました。2月の降雪量は結果的に昨年並みでしたが、風の強い日が多く、2/15は小学生が集団下校、2/21は小中学校が臨時休校となるなど、近年ではあまり記憶のない一日中「猛吹雪」となることもありました。気温も-20℃を超えた日が9回(昨年は3回)ありました。反面、2/7には最高気温が+2℃と11/29以来、約70日ぶりに真冬日から抜け出しましたが、プラス気温はこの一度のみとなりました。(昨年は5度)  
 3/6北海道新聞朝刊で、2月の上川管内は各統計観測から「低温大雪」であったと報道されました。  
 12月から続く厳しい天候。さて、3月は?

【3月の天候】  
 少しは暖かくなりましたが・・・。  
 前半は、-20℃超えや日中の気温がマイナスのまま真冬日になった日数の割合が多かったことから、全体的には寒い前半の天候でした。そんな中、隙間をぬったかのようなわずかなプラス気温で、6日に層雲峡で「フキノトウ」、11日には上川町で「ネコヤナギ」が芽吹き、一歩ずつ春に向かっていきました。反面、降雪は「ドカ雪」はなく10cmを超えた降雪回数が4回のみと、量としては昨年より31cmも少ない59cmにとどまりました。(15日現在)但し、15日には温泉街が「猛吹雪」・・・。やはり、寒・暖・降雪・雪解けの繰り返しがあってこそ待ちに待った春がくるのでしょうか。後半は・・・いきなり19～21日まで荒れ狂ったかのような暴風雪。20日には風が強かったこともあり、吹き溜まりで約50cmと真冬に逆戻り。その後も真冬が続き、25日現在で日中がプラス気温になった回数は4回のみでした。



うん?なんだろう・・・この穴と糞は。もしかして?

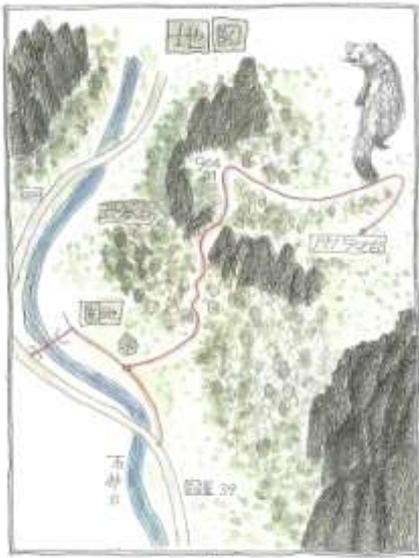


樹洞に何かいる?



そうです!  
1月号に続き、またまた「エソモモンガ」でしたっ!

**\* 景勝地探訪 \* ~大雪山麓を歩く~ 【層雲峡パノラマ台】**



黒岳ロープウェイ5合目駅舎展望台から



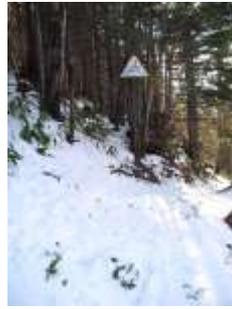
目印はパノラマ台の看板!



登り始めやや足元不安定



中間地点は比較的歩きやすい



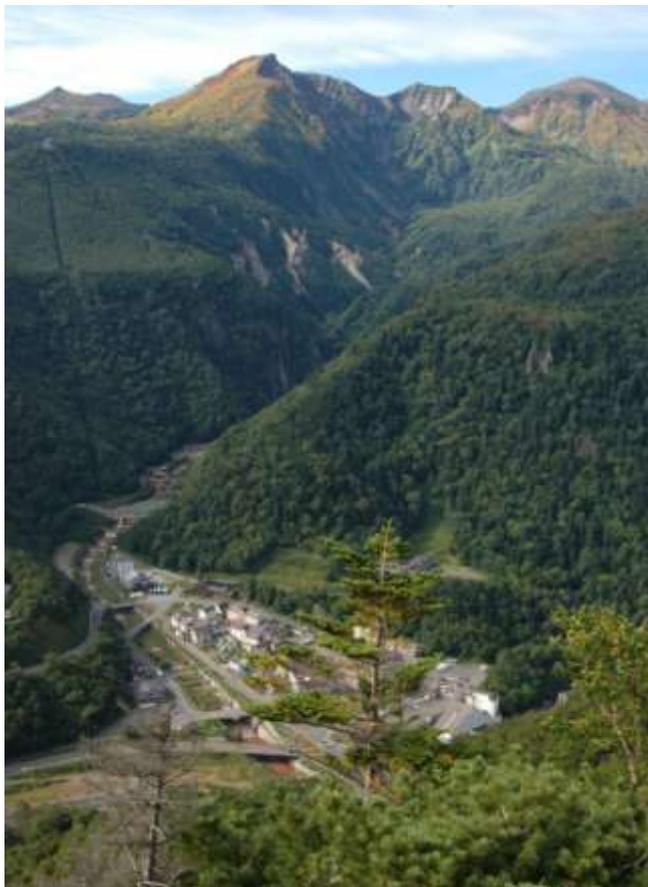
この看板から右下へ



少し下ると



パノラマ台の上部が見えます



パノラマ台からの眺望:

眼下に温泉街。目線には表大雪が一望です。

## 景勝地探訪!

今回は「層雲峡パノラマ台」をご紹介します。  
片道約1時間で絶景ポイントに到着です。

地図の通り、層雲峡温泉街・国道39号線を挟んで向かい側の「層雲峡園地」からの登頂です。  
黒岳五合目展望台からの写真の通り、パノラマ台上部は狭く、風当たりの強い場所です。(要注意です)

途中、クマゲラの大きな採餌木や、比較的よく顔を覗かせるエゾリスなど数々の小動物の痕跡を見ながら、あっという間に頂上です。

パノラマ台からは、表大雪が一望できることと、大雪山の森林の垂直分布(植生分布の変化)を容易に観察することができ、層雲峡近辺・散策コースのオススメ場所の一つです。(※軽装での登頂はご遠慮下さい)

詳しくは、ビジターセンターまでお問合せ下さい。



【日時】4月28日～5月6日  
13:30～15:30

折って切って開いたら、あらすテキ♪  
子供から大人まで楽しめます。

参加自由・無料/申し込みは不要です

■ 平成24年度年間行事策定中 !!!

只今、平成24年度分のセンター講座の内容を検討  
しています。4月には確定し皆様にご案内をする予  
定となっております。

予定されている講座の内容をちょっとだけ・・・

- 4月～大雪山麓を歩く：七賢峰の滝
- 5月～層雲峡陸万・石狩川バードウォッチング
- 5月～春山トレッキング：雲井ヶ原

等々です。(上記はあくまでも予定コースです。)

★★観察会は事前申し込みが必要ですよ★★

★★詳細についてはお問合せください★★



■ 2011大雪山フィールドノート 写真展

【日時】常時展示

【内容】1年を通じた大雪山の自然を写真と解説  
文で紹介しています。

【場所】ビジターセンターレクチャールーム

しきものカレンダー

1月			2月			3月		
1/27	ツグミ群れ20羽・オジロワシ(層)	上	2/25	オジロワシ・オオアカゲラ・カワガラス	層	3/15	ムクドリ10羽	上
1/28	ハイタカ・オジロワシ(上・層)	上	2/25	ウソ・ヒガラ	黒	3/16	オジロワシ	層
2月			3月			黒岳・気象		
2/1	ツグミ群れ15羽・イスカ雄	上	2/26	アトリ大群300羽	上	3/17	マヒワ雄雌・ツグミ・カワラヒワ・カワガラス	上
2/2	オオワシ	層	2/27	エブリス・ツグミ・ヒガラ・オジロワシ	層	3/22	エゾモモンガ8匹(内2組交尾)	上
2/9	ヤマゲラ・オオアカゲラ エゾシカ死骸にオジロワシ3・オオワシ4羽	上	2/29	オジロワシ3羽	層	3/24	オオアカゲラ・ヤマゲラ・シマエナガ	上
2/10	ヤマゲラ・オオアカゲラ エゾシカ死骸にオジロワシ2・オオワシ3羽 (オジロワシ内1羽幼鳥)アトリ大群300羽	層	3/1	トビ早くも現る(厳冬期には一時的に姿を隠します)	層	3/24	オジロワシ、アオサギに追い回される	層
2/13	オジロワシ	上	3/1	イイズナ死骸	上	3/24	オジロワシ、オジロワシ幼鳥 カラスの群れに交じる(エゾシカ死骸か?)	層
2/15	オオワシ3羽(エゾシカ死骸に群がる)	層	3/3	雄ジカ2頭	層	3/25	エゾモモンガ2匹	上
2/17	エブリス・キタキツネ・ツグミ群れ20羽	上	3/5	カワラヒワ・ウソつがい	上	上川層雲峡・気象		
2/18	カワガラス・オオワシ2羽・オスジカ	層	3/6	エブリス	上	2/15	悪天の影響で2/15現在(前半)強風連休回数8日	
2/19	シメ・ツグミ群れ20羽・エゾクロテン	上	3/6	オオワシ・オジロワシ・フキトウ	層	2/24	黒岳スキー場再開七合目積雪260cm(昨年同日300cm) 黒岳五合目積雪200cm(昨年同日225cm) 旭岳215cm(昨年同日255cm)	
2/22	ツグミ群れ10羽	上	3/7	オオワシ・オジロワシ・カワガラス	層	2/29	七合目積雪300cm(昨年305)旭岳220cm(昨年265)	
2/23	ツグミ・ヤマゲラ・オオアカゲラ エゾタヌキ町内線路上に死骸 オジロワシ・オオワシ現る	上	3/8	オジロワシ	層	3/25	七合目積雪350cm(昨年380)旭岳220cm(昨年310)	
2/23	オジロワシ2羽・オオワシ1羽	層	3/9	イソシギ?キアシシギ?	層	上川層雲峡・気象		
上川層雲峡・気象			3/10	ウソ・ヒガラ・キバシリ	黒	1/26	温泉街最低気温-26℃(最低タイ記録)	
1/31	上川町1月降雪量92cm積雪深65cm(気象台) 昨年同日降雪量120cm積雪深59cm * 積雪深は12月からの累計及び1/31現在		3/10	トビ5羽(昨年2/25)	上	1/31	温泉街1月降雪量75cm積雪深72cm(気象台) 昨年同日降雪量101cm積雪深62cm	
1/31	1月～温泉街-20℃を超えた日数13回 上川9回 昨年～温泉街5回 上川2回(気象台)		3/11	オオアカゲラ・カワラヒワ・ネコヤナギ(昨年3/5)	上	上川層雲峡・気象		
1/31	ベering海付近に発生した「ブロッキング高気圧」が偏西風 を大きく蛇行させ、道内上空に寒気が停滞。旭川地方を中心に「10 年に一度の寒さ」～1/29北海道新聞朝刊より		3/13	エゾクロテン・カワアイサ	上	2/29	温泉街早朝-6℃(12/23以来-10℃を下回る) 但し、12月の一桁温度は3回のみ(実質的には11月後半以来)	
2/7	温泉街早朝-15℃も日中(14時)+2℃と急上昇 11/29以来真冬日から抜け出す(70日振り)		3/14	アトリ・カワラヒワ	上	3/9	層雲峡峡谷樹氷	
2/9	温泉街7～8日 降雪量31cm(上川町20cm)		上川層雲峡・気象			3/10	上川樹霜	
2/10	温泉街最高気温更新(14時) -15℃ 1/14同		2/21	層雲峡・上川暴風雪(小中学校臨時休校)		3/14	温泉街早朝-20℃も日中(14時)1℃と急上昇 温度差19℃ 1/21、2/25以外の温度差19℃(最高記録)	
2/11	縦方向の「虹」～上川町		2/21	温泉街一日の降雪量31cm		3/15	温泉街一時猛吹雪	
2/15	温泉街一日の降雪量30cm(上川悪天小学生集団下校)		2/25	温泉街早朝-24℃も日中(14時)+5℃と急上昇 温度差19℃ 1/21以来の温度差19℃(最高記録)		3/15	温泉街3/15現在降雪量59cm積雪深103cm(気象台) 昨年同日降雪量90cm積雪深102cm	
2/15	温泉街2/15現在降雪量92cm積雪深121cm(気象台) 昨年同日降雪量73cm積雪深79cm		2/29	2月～温泉街-20℃を超えた日数9回 上川8回 昨年～温泉街3回 上川1回(気象台)		3/15	上川町3/15現在降雪量34cm積雪深77cm(気象台) 昨年同日降雪量71cm積雪深77cm *積雪深は12月からの累計及び3/15現在：積雪深昨年同様となる	
2/15	上川町2/15現在降雪量82cm積雪深93cm(気象台) 昨年同日降雪量64cm積雪深66cm * 積雪深は12月からの累計及び2/15現在		2/29	温泉街2月降雪量127cm積雪深100cm(気象台) 昨年同日降雪量136cm積雪深88cm		3/17	上川町夕方から早朝にかけて小雨	
2/18	温泉街最低気温更新-28℃		2/29	上川町2月降雪量110cm積雪深77cm(気象台) 昨年同日降雪量116cm積雪深70cm * 積雪深は12月からの累計及び2/29現在		3/20	温泉街終日風雪強し 19日吹き溜まり約30cm 20日約50cm 21日約20cm	
			2/29	降雪量12月～2月 層雲峡422cm(昨年同期間390cm) 降雪量12月～2月 上川町401cm(昨年同期間350cm)		観測地： 上～上川・層～層雲峡・黒～黒岳五合目 カレンダー期間：1/26～3/25		
			2/29	降雪量12月～2月 上川町401cm(昨年同期間350cm) 参考：倶知安855・岩見沢800・旭川374・札幌286(単位cm)				
			2/29	上川管内平年より1～2度気温低く、積雪は平均値を 10cm以上上回る「低温大雪」～3/6北海道新聞朝刊より				
			2/29	この寒さのため降った雪が解けず、最深積雪は 観測史上最多の場所も～(北海道全域)				
			2/29	シベリア高気圧が例年より強く、寒気が道内に流れ込みやす かったから気温が低くなり、積雪量も多いのでは～気象台				



アトリ～秋と春に多く、厳寒  
期は少なくなるこの野鳥、年  
変動が大きいですが2月に  
は約300羽もの大群が・・・

発行：大雪山国立公園

TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス <http://www.sounkyovc.net/> アドレスが新しく！！

開館 6月～10月／8:00～17:30無休・入館無料  
11月～5月／9:00～17:00月休(祝祭日翌日)